

北朝鮮は次々とミサイル発射、この地球、南太平洋が起るのか、大規模な火山噴火、津波も

読書ノート

● はじめてであう安野光雅 芸術新潮 2021.9月号

絵本でおなじみの安野さんの特集。山口県津和野の美術館は昔の木造小学校のような建物。フナタリウムもある。GORIさんと二度訪れた。以下は芸術新潮より。

本とあなたは「みなさん、子どものときから本を読むことですか。読むくせをつけておきかえれば、かなしいことや、くるしいことなど、どんなことがあっても、あとはなんとかなるのです。」

「本を読みましよう——」安野は老境におよび出す著書、心えるインタビュー、開かれる展覧会のためごとに、次世代への遺言のようにこのことを訴えた。独学と自分の頭で考えること、安野が大事にしてきたこの二つのベースとなるのか、読書だった。

「本を読まないでいると、自分の考えというものがもてないで、いつも人の意見にふりまわされて一生を終るでしょう。そうだとしたら、なんとつまらないではありませんか。」

読書は、目と字と頭を連動させるスポーツだ。幼少期からの訓練と習慣が「必要だ」というのが持論だった。子どものころにその「訓練」をした安野は、23歳で上京してから猛然と本を読みはじめ、特に岩波新書と岩波文庫は手当たり次第に読んだといふ。独学のはいまりだった。ちなみに海外旅行に必要な英語も読学で学んでいふ。

—安野さん、2020年12月24日死去、94歳

庭に咲いた白い水仙

花びんに押しこみ

粕汁 わかやば朝は^{食後の}3-5時、3時は酒粕の甘酒。(4日分くらい作りたい) この粕汁も作ってみたい。

豚バラこま切れ 100g (またはサケのアラを焼いたもの)
大根 150g > 繊維にそって短冊切り。
人参 50g
厚揚げ 1枚 一口大の乱切り
こんにゃく 半枚 短冊切り、塩もみ熱湯通す
酒粕 200gくらい、たしは水3カップ
ミキサーで5秒くらいまわして溶く。

● たし(水)3カップを熱し、豚肉を入れ煮立ってアクをとり、①のヤサイを入れ弱火で煮る。
● 酒粕汁を入れ味噌大匙1、塩小さじ1強を入れ、ひと煮立ちしたら青ネギ小口切りをちらす。
一日おくとドロドロの汁に



⑦日 西条市の^{アヲハ}綾延神社と^{イヅツチ}石鎚神社、石鎚で御祓いを受けているご家族。ドンドンドンドン大きな太鼓がひびき、神主さんの振るお祓い棒は湯うけうじやうら。ジャズのリズムのよう。コロナが収まりますように。

けやき通信 2022.1月 No.343

— 錦織佳代子 —

2022年 寅年
新しい年が始まりました。
みんな元気で
ありますように



張リ子のトラ
玄關に飾った。

昔、香川県仁尾町のトラたけ作っている工房で買った。

- 1日 近くの祇園神社に初詣で、空が青く輝いてあたたかいお正月、市内の唐子山に登る。山頂からぐらっと海山風景、今迄の町全体が広がる。
- 2日 今日も上天気、青い海を渡るしまなみ海道の吊り橋が間近に見え、ふり向くと石鎚山がくっきり絵のよう。
- 3日 カウスタ越しに奥の部屋まで、真日がか身し込む。妹家族をコーヒーに招いて、話が尽きた。妹から、黒豆と、北日本の方は大雪、た島臭のす。